

平成28年度 近畿第二ブロック年間テーマ・目標

「更上一層楼」

(さらにのぼるいっそうのろう)

～仲間達と共に、前向きに取り組んで進もう！～

同 風

機関紙命名 鵬雲齋大宗匠
題字揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 茶道裏千家淡交会青年部
近畿第二ブロック
発行人 近畿第二ブロック長
塩谷 将規

ご挨拶

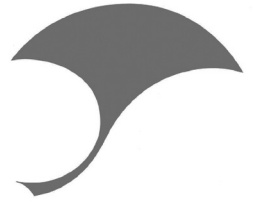
ブロック長
塩谷 将規



平素より私達の活動に對しまして、何かとご尽力を賜っておりますご宗家、総本部、近畿第二地区の親先生方、そして七青年部の皆様に感謝申し上げます。

今期のブロックテーマは、私達青年部の皆が明るく失敗を恐れず、力を合わせて様々な経験を積み重ね成長したいと願う『更上一層楼』仲間達と共に、前向きに取り組んで進もうとさせていただきます。

今年度は、六月十三日、十四日に、ホテルアゴラリージェンシー堺にて会員研修会を開催し、百名を超える七青年部の皆様にご参加を頂きました。またブロッ



青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志の結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

なりました。

ク間交流で北陸信越ブロックの皆様にもお越し頂きました。多くの皆様と楽しい研修会を行うことが出来ました。

八月二十三日には、まずは出向員同士の絆を強めようという事で、ブロック出向員対象の交流事業をパーベキューガーデンはごろもにて開催しました。パーベキューや餅つき等、皆で非常に楽しい時間を共有し、出向員が委員会の枠を超えた仲間意識を構築できたと感じております。

また九月二十七日には、第五回東日本大震災チャリティー茶会を玉秀庵にて開催させて頂き、およそ六百名の皆様をお迎えすることが出来ました。今回は近畿第二ブロックのOBの皆様はもとより、第二十三期全国委員会におかれまして委員長を務められました高祖千奈美様をはじめとする有志の皆様もご協力下さりました。東北の皆様への支援に対する淡交会の仲間達の心の絆を強く感じる茶会と

併せて広報活動に関しましては、ブロック事業をはじめブロック内青年部の活動報告を速やかにホームページで更新し、七青年部間の情報共有を進める事が出来たと感じております。皆様のお陰でブロックの活動を円滑に行うことが出来ましたこと、この場を借りまして感謝申し上げます。

来年度は、五月二十一日(二十四日)にシンガポールにて海外奉仕事業を、更に第六回チャリティー茶会、次期役員予定者研修会と様々な事業を行う予定です。青年部の皆様には、積極的にご参加を頂きたいと存じます。また親先生方には、青年部へのご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



平成二十七年 度 ブロック協議会

平成二十七年 度 ブロック協議会を二月十一日(水・祝)にホテルモントレグラスマリア大阪にて開催いたしました。

親支部より、顧問の池田周弘様、地区委員長の西川宗進先生をはじめ各支部の幹事長先生方にご臨席いただきました。

議事は平成二十六年 度 事業報告、会計報告。平成二十七年 度 役員案、行事予定案ならびに予算案でした。

平成二十七年 度 連絡会会議

第一回は、二月十一日(水・祝)にホテルモントレグラスマリア大阪にて開催いたしました。

親支部より顧問の池田周弘様にご出席いただきました。

第二回は、六月十三日(土)にホテルアゴラリージェンシー堺にてブロック研修会の前に開催いたしました。

総本部より長谷川義翁事務局長にもご臨席を賜りました。ご出席いただきましたみなさまありがとうございました。

平成 28 年度 行事予定	
2月11日(木・祝)	ブロック協議会
5月21日(土)～24日(水)	海外奉仕事業
6月17日(金)～19日(日)	ナショナルコンファレンス 2016 in いわき
会 場：いわきアリオス「中劇場」 いわきワシントンホテル椿山荘	
9月25日(日)	第6回 チャリティー茶会
11月	次期役員予定者研修会

近畿第二ブロック HPへ QR コードでアクセス!

近畿第二ブロック HP

すべて満場一致にて可決いたしましたし、無事に平成二十七年 度 のブロックが船出いたしました。また、協議会後には懇親会も開催し、親睦を深めました。お忙しい中ご臨席賜りました親先生、新旧ブロック役員の皆様、ブロック委員、出向員の皆様ありがとうございました。

平成二十七年近畿第二ブロック研修会

平成二十七年六月十三日(土)、十四日(日)
於 ホテル・アゴラリージェンシー堺

呈茶・開会式 総本部報告

受付後の呈茶席は、堺青年部と近畿第二地区学校茶道連絡協議会のご協力によりご参加下さった高校生・大学生の皆様が担当されました。

開会式では、塩谷ブロック長の挨拶、ブロック顧問の池田周弘様からお言葉をいただき二日間の研修会がスタートいたしました。

総本部報告では、総本部事務局長兼組織部長長谷川義翁様から、青年部活動のありがたさなどのお話がありました。

また、ブロック間交流として北陸信越ブロックの皆様もご参加くださいました。

大阪東青年部 黒田孝枝



全体研修 「茶の湯の英会話」

国際交流にとっても役立つような茶道での英語をご指導くださったのは、ハワイからお越しの裏千家学園茶道専門学校外国人研修コース講師ブルース濱野先生。

青年部メンバーも英語で茶会の実演をしてくれた上、茶道の専門用語が英語で書かれた資料をいただき、これから外国人をお茶でもてなす際にも早速役立ちそうでした。

また、外国での様々な茶会を映像で紹介いただきました。各々の国の個性が表現されており、言葉が通じなくても茶道で素晴らしい国際交流ができることを感じました。

大阪西青年部 菊池哲也



実技指導

講師には、今日庵業躰部戸田宗寛先生をお迎えし、割稽古・濃茶棚点前・薄茶洗い茶巾点前のご指導を受けました。

割稽古では礼の仕方や帛紗捌きなど、また点前ではその時の流れや心構えなどを細部にいたるまで丁寧に分かりやすくお話をいただきました。

参加した青年部の皆様は真剣な面持ちでご指導を受け、大変有意義な時間となりました。

大阪東青年部 宮崎悦郎



懇親会

懇親会には青年部の会員だけでなく、各プログラムでご講義いただいた先生方また、親先生方をはじめ、ご来賓の皆様にもご参加いただきました。

各青年部がバランスよく

配置された円卓でおいしい食事をいただきながら、他の青年部の方とも親しくお話ししたり、研修委員会の方が準備してくださったゲームや茶道クイズに挑戦し、会員同士のつながりを広げることができました。

堺青年部 勝目恵子



全体研修 「茶の湯の英会話」

公益財団法人 有斐斎弘道館代表理事 有職菓子御調進所 老松当主 太田達

先生により、お菓子にまつわるご講義と四種(菖蒲・朝顔・落とし文・菊)の生菓子の作り方の実演をしていただきました。作り方は、赤・青・黄色の「こなし(固

めに炊いた白餡に小麦粉を入れ蒸して練ったもの)を好みの色に混ぜ合わせ、丸めた餡を包み込み、木のヘラで筋を付けて形作るという工程で、実演後には、

自分達で生菓子作りを体験しました。参加者同士でアドバイスをし合いながら、和気あいあいとした雰囲気の中での実習となり、良い交流の場にもなりました。

大阪北青年部 福田みゆき



全国委員助言、閉会式

青年部全国委員会総括幹事 奥山 卓様より、今後「ご縁」をつなぐブロック間や会員間の交流を図ってほしいとのご助言をいただきました。

閉会式では、塩谷ブロッ

ブロック研修会 スケジュール

【第1日目】 6月13日(土)

- 11:00~12:30 受付・呈茶
- 13:00~13:30 開会式
- 13:30~14:00 総本部報告
講師：一般講社団法人 茶道裏千家淡交会総本部 事務局長 兼 組織部長 長谷川義翁 様
- 14:15~15:35 全体研修「茶の湯英会話」
講師：裏千家学園茶道専門学校 外国人研修コース講師 ブルース濱名 先生
- 15:50~17:50 実技指導
講師：今日庵業躰 戸田 宗寛 先生
内容：割稽古・濃茶棚点前・薄茶洗い茶巾点前
18:30~20:30 夕食懇親会

【2日目】 6月14日(日)

- 9:00~11:30 全体研修「茶事における菓子」(講義・実習)
講師：公益財団法人 有斐斎弘道館代表理事 有職菓子御調進所老松 当主 太田 達 先生
- 11:45~12:05 全国委員会 助言
青年部全国委員会総括幹事 奥山 卓 様
- 12:05~ 閉会式
- 12:30 解散



和歌山青年部 吉備万里子

また、総本部総評として、総本部事務局長兼組織部部长 長谷川義翁様より、ブロック研修会におけるねぎらいのお言葉をいただきました。

第五回東日本大震災チャリティー茶会

〜とどけ！西から東へ祈りの風を〜

生國魂神社内 玉秀庵・参集殿
平成二十七年九月二十七日(日)

第五回東日本大震災チャリティー茶会に想う

池田 周弘

青山ブロック長・東野幹事長が四年間取り組み大きな成果を挙げた東日本大震災チャリティー茶会を塩谷ブロック長・村瀬幹事長が引き継がれ開催した今年のチャリティー茶会には、震災時の青年部全国委員会のメンバーが協力参加してくれました、平成二十三年から現在までの三期の全国委員長、代表者会議議長を始め十一名の方々が我々近畿第二の青年OBと一緒に、水屋の手伝い、お点前、お運びをおつとめいただき、濃茶席は和気藹々と東北への復興への想いを込めた場となりました。二十三期の後輩のみなさんと「仲間」として一緒に出来、私は幸せ者です。青年部の皆さん今年も頑張ってくださいね、皆さんのこと誇らしく思います。ありがとうございます。

私にお寄せいただいた皆様様の声で今回の茶会のご報告とさせていただきます。

行松 宏展(第二十三期全国委員、現全国代表者会議議長)

みんな大好きと思わせてくれてありがとうございます。最高の時間でした。そして、出来立てのお菓子をお召し上がりいただきたく機会をいただいたこと、すごく嬉しかったです。

【東北を忘れない】

ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

安田 浩人(第二十三期全国委員)過去4年間の積み重ねに敬服。5年目の実行力に感謝。未来への一歩に希「望」。大先輩、仲間、後輩の皆さん、みんなみなわたしの宝物!!!!!!

高祖千奈美(第二十三期全国委員長)二日間の本場に本当に幸せな時間をありがとうございました。三期の私達にお声かけいただき心より感謝申し上げます。「絆」でつないだ二日間を二十四期二十五期と紡いでくれてこうして再会する場をいただきました。「決して忘れない思い続ける心」お家元がおっしゃる



た言葉の意味をあらためて思い起こしています。近畿第二の皆様とのチャリティー茶会で新たな絆に感謝です。

大阪北青年部

亀田 亜貴

平成二十七年九月二十七日(日)、生國魂神社の玉秀庵にて五回目のチャリティー茶会が行なわれました。

今回のテーマは望(のぞむ)。濃茶席は、OBの先輩方にご担当いただき、私達青年部は薄茶席を担当しました。茶会当日は、中秋の名月で、満月の別名を望

月といい今回のチャリティー茶会にぴったりのテーマでした。いわき市などでは、お月見に団子以外に里芋もお供えし、中秋の名月に飾られているお供え物をこの日に限って盗んでもよいという風習があり、これをお月見泥棒というそうです。お月見泥棒のお供えものを盗まれた農家は豊作になり縁起がよいと言われたことから、収穫を願う行事とされてきました。

復興の願いも込め、薄茶席の設えは、すすきと里芋を飾らせていただきました。お月見泥棒される程に里芋がありませんでしたので、お帰りの際に飴玉を皆様にお持ち帰りいただきました。



東日本大震災チャリティー茶会

〜とどけ！西から東へ祈りの風を〜
平成二十七年九月二十七日
於 生國魂神社内玉秀庵

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| 菜子席 | 圓能斎筆兎の絵 西賢 月 |
| 濃茶席 | 坐忘斎御家元筆 幽香満坐清 |
| 花入 | 季のもの |
| 香合 | 唐銅 菱形龍耳 淡々齋箱 淨味造 |
| 風炉先 | 唐銅好写 玄々齋在判箱 月形 |
| 釜 | 袋形 |
| 長板 | 真塗 |
| 水指 | 淡々齋好箱 青釉 金襴手松之繪 近左造 |
| 茶入 | 瀬戸角衝 銘 松島 即全造 |
| 仕覆 | 白地草花紋 |
| 茶杓 | 淡々齋作 銘 一以貫之 |
| 茶碗 | 黒銘 羅漢 坐忘斎御家元箱 了入造 |
| 蓋置 | 鴨雲斎大宗匠在判 竹 一双の内 正玄造 |
| 建水 | 鴨雲斎大宗匠好 單瓢 一四代寒雅造 |
| 御茶 | 鴨雲斎大宗匠好 吉祥の昔 吉川天室洞詰 行松旭松堂製 |
| 菓子 | 相生さんとん 縁高 即全造 |
| 器 | 青玄趾 香炉 |
| 脇床 | 茶道裏千家淡交全書部 近畿第二ブロックOB席 第二十三期全国委員有志協力 |
| 薄茶席 | 坐忘斎御家元筆 清風生八極 |
| 花入 | 季のもの |
| 香合 | 坐忘斎御家元在判 尺八 |
| 結果 | 桑縁腰榜 |
| 水指 | 朝鮮切合 眞形釜添 |
| 風炉 | 大東 龍詩繪 |
| 薄器 | 鴨雲斎大宗匠作 銘 望 |
| 茶杓 | 高取 円相 |
| 茶碗 | 散華 |
| 替 | 引切 萩糸目口 |
| 蓋置 | 薄種煎餅 |
| 菓子 | 紳 矢筈網代四方盆 |
| 火入 | 鴨雲斎大宗匠箱 鞍形 |
| 茶道裏千家淡交会青年部 | 近畿第二ブロック 全国の青年部OB有志 |

新古茶道具

梅園松籟居

高槻市南松原町五十一
電話 〇二六七五〇九四一
FAX 〇二六七二九六一八

「お詰めは」「かんばやし」

坐忘斎宗匠御好

お濃茶 志辰の首
お薄茶 五雲の白

鴨雲斎大宗匠御好

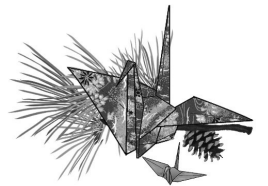
お濃茶 爽明の首
お薄茶 好方白

上林春松本店

創業四百五拾年
お抹茶の店
京都府宇治市宇治
TEL 0120-338866
FAX 0120-338866
販売店 直営小売店 宇治橋通り上林春松本店
京都 高島屋地下 錦光堂
東京 伊勢丹 錦光堂
埼玉 伊勢丹 錦光堂
石川 金沢 伊勢丹 錦光堂



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
茶道裏千家淡交会
大阪四青年部連合会
発行人
会長 松山大祐



ご挨拶

大阪四青年部連合会
会長
松山 大祐



「釜について」

千家十職釜師
大西清右衛門 先生
五月二十一日

釜の特徴や作り方のお話を伺いました。作り方の難しさには、大変な驚きと感動がありました。
多くの貴重なスライド写真で、歴代の作品などを、わかりやすくご解説くださいました。また、釜の扱い



釜の使用後の仕舞い方などを詳しくご説明いただき、実践的でとても勉強になりました。
時間の経過とともに出てくる様々な味わいも加わり、釜の奥深さを知ることができました。

「茶事について」

業跡
泉本 宗悠 先生
七月二十四日



昨年に続いて本年度も泉本宗悠先生にお越しいただきました。
今回は茶事を催す際の心がけ、しつらえや準備に関する貴重なお話を聞かせていただきました。
珍しい器や食材を揃える

連合会長を拝命し、あっという間に一年が過ぎようとしています。
教養講座を聴講する側ではなく、運営する側になり、今強く感じていることは、本当に長い期間続けてこられたということ。現在四七二回、一年に九回です。これで五十年以上におよびます。これだけ継続してこられたのも、大阪四支部歴代幹事長様をはじめとす

る親会の皆様、また各支部青年部出向者の先輩方々のご支援・ご努力の賜物だと感じております。
この歴史をより良く続けていけるよう、事始・八朔・天神祭り御献茶船など他の担いと合わせ、今期出向者のみなさんと更なる努力を重ねてまいります。
今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



「茶筥について」

茶筥師
谷村 丹後 先生
四月十五日



昔から我々の生活文化を支えてきた竹製品についてのお話を伺いました。竹の特性を活かした日常生活用品や工芸品のお話はとても興味深かったです。
茶筥については、様々な流派のものを合わせて百種類以上もあることや、その材料・制作工程などをたくさんさんのスライドを交えても詳しくご説明していただきました。
普段お稽古で何気なく使っているお茶筥が、こんなにも時間と手間をかけて一つ一つ丁寧に作られていることを知り、たいへん感動し大切に使わねばと思いました。

茶道具商
西田龍善堂

〒542-0085
大阪市中央区心斎橋筋2-2-22 TEL 06 (6211) 3210

お茶十菱
茶道具

http://www.rakuten.co.jp/jubishi/
〒578-0983 東大阪市吉田下島15番27号
TEL 072-966-2119 FAX 072-966-9808



心配していた台風十二号が西へ反れて快晴になったことで、猛暑を覚悟しての乗り込みでしたが、遠い台風の風により、思いの外に涼しい船出となりました。これも偏に天神様のご加護のお蔭と感謝し、改めて気を引き締めて御献茶に臨みました。大阪東青年部担当の御献茶は恙なく敬度にご奉仕をさせて頂きました。その前に、久しぶりに復活しました料亭・花外楼本店より、お弁当が直接に船

大阪東支部幹事長
藤井 宗悦 先生



天神祭お献茶船

担当 大阪東青年部
七月二十五日



へ納入して頂きました処、すると思いがけず隣のビルで観覧をされておられました、信州大学ラグビー部の方々より銘酒「久保田」のご奉納を頂きました。乗船者一同驚きと共に、ラグビー部の皆様の天神様へのご篤志と、また粋な計らいに感謝しつつ、献茶後に万謝を込めて頂戴いたしました。吉例の花火も今年は五千発と見事で、このような奇跡的な出来事の重なりも、長期に亘りご準備を頂いた青年部の方々の高い志と、御同乗賜りました来賓の皆様のご威光のお蔭と深謝申し上げます。

2016年度（平成28年）茶道教養講座予定表

回	月日	演 題	講 師
475	2月	近代の茶会について	裏千家学園講師 谷 端 昭 夫 先生
476	3月	和歌にみる年中行事 V	公益財団法人 冷泉家時雨亭文庫常務理事 冷 泉 貴 実 子 先生
477	4月	茶室について	京都工芸繊維大学名誉教授 中 村 昌 生 先生
478	5月	未定	宝塚大学特任教授 倉 澤 行 洋 先生
479	6月	未定	今日庵 業 躰 先生
480	7月	大樋焼について	大樋焼 大 樋 年 雄 先生
481	9月	茶筌紐結び体験	茶筌師 谷 村 丹 後 先生
482	10月	懐石料理について	辻 留 平 晴 彦 先生
483	11月	数寄風流について	今日庵文庫長 筒 井 紘 一 先生

爽やかな秋晴れの日、京都商工会議所にて香老舗松榮堂 畑利和常務取締役ご指導のもと「練香作り体験」が行われました。参加人数が多く3回に分けての受講となりました。

特別展覧
練香作り体験
香老舗 松榮堂
十月四日

今回の体験を通じて香りについて更に知識を高めることができたと感じました。

はじめに香の歴史について源氏物語等の古典文学の記述も交えご説明いただきました。次に香料の種類や特徴、基本的な配合例を教えていただき実際に練香調合を行いました。料理のようにレシピを記入しながら、調合するのは楽しく、また、出来上がった練香を炊いて香りを確認することもできました。



(註) 第481回 特別展覧は別途料金が必要となります。(申込は年会員様限定)
要 項
日 時 毎回講師の都合により決定し、午後7時より8時30分までとする。
会 場 大阪市内の公共施設
会 費 年 会 費 大阪四青年部会員 4,000円 一般会員 6,000円
臨時聴講(1回につき)青年部会員 1,000円 一般会員 2,000円

茶舗
吉川天宸洞
〒541-0021
大阪市中央区上本町西一丁目13-1
TEL (06) 六七六二四二三

鵬雲斎宗匠御好
濃茶 吉祥の昔
薄茶 松吟の白

坐忘斎家元好み
和親棚
一九五、〇〇〇円
(消費税込・送料別途)

お問い合わせ先
株式会社 ミリエーム 〒602-0006 京都市上京区小川通寺之内上る2丁目禅昌院町648-1
TEL (075) 451-5111 FAX (075) 451-7484



題字は鶴雲斎大宗匠筆
発行所

淡交会 大阪東支部
大阪東青年部

宝塚市山手台東 1-2-1-802
(向井方)
吉崎 宜子 方

ご挨拶

部長 長谷川 幸則



大阪東青年部部長を務めております長谷川幸則でございます。

前期の神藤前部長と宅間前総括が築きあげられた土台を糧に、我々百二十四名のメンバーで一年間活動させていただきましたこと、親先生、諸先輩の皆様により感謝申し上げます。スタッフやメンバーの皆様とは今年のような行事や活動を通じて、初めてお茶に触れた時の感動を思い出す機会、そして新たな茶道の素晴らしさに出会える活動を行うことができたと感じております。

平成二十七年度 大阪東青年部テーマ

こころを一つに 茶の道に親しもう

じております。

青年部が主催するお茶会や事業、そしてブロックなどの事業に参加する度に深まるお互いの絆、こころを一つにして生まれた達成感、やはり青年部ならではの楽しみだと改めて実感しております。一方で仕事や家庭の環境の変化で参加しにくい方にも、活動に少しでも触れていただく機会を提供するために、コミュニケーションを更に増やすことを来年度の取り組み課題にしていきたいと考えます。最後になりましたが、平素よりお世話になっております親先生や諸先輩方への感謝の気持ちを忘れず、青年部らしく何事にも積極的に来年度も活動して参りたいと存じます。来年度も引き続きご理解、ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

新春茶会

二月二十二日(日)
生國魂神社内 玉秀庵

今年初めての全体行事である新春茶会を、玉秀庵にて執り行いました。



日頃お世話になっていらっしゃる親先生やOBの皆様をお招きし、「飛翔」をテーマに新春の趣向をお楽しみいただきました。

住吉大社献茶式

九月二十九日(火)
住吉大社

千宗室御家元のご奉仕による献茶式が執り行われ、青年部は副席を担当させていただきました。



けるよう、皆でアイデアを出し合いました。

点心席では、前年の研修事業で学んだお酒の燗付けも実体験として活かす事が出来ました。



天神祭献茶船

七月二十五日(土)
大川

東青年部でご奉仕させていただいた御鳳輦船への献茶が緊張の中、無事執り行われ、後の奉納花火は夜空を鮮やかに彩りました。



茶杓・花入れづくり

五月十七日(日)
がんこ一徹長屋

交流事業委員会主催で「竹馬の友になろう!」を合言葉に、本青年部会員の茶筌師久保左京先生にご指導いただき、お気に入りの道具を作成しました。



絵付&散策

九月六日(日)
鍵屋安田・野村美術館

秋の京都で研修事業委員会主催行事を行いました。粟田焼の安田浩人先生ご指導のお茶碗の絵付に、野村美術館展観や散策と、有意義な体験となりました。



老人ホーム訪問

十月十八日(日)
特別養護老人ホーム瑞光苑

瑞光苑様が二十周年を迎えられ、今年のお茶会はお祝いの趣向で行いました。皆様楽しんでいただけよう、お茶の温度やお菓子の食べやすさに配慮するなど、「おもてなしの心」を学ぶ良い機会となるお茶会でした。

平成二十七年度 その他の行事報告

- ・全体会議
一月十八日
大阪キャッスルホテル 錦城閣
- ・学校訪問
二月一日
大阪府立交野支援学校 太閤園
- ・青年部総会
十二月十三日

祝ご卒業

- 熊田 昭夫さん
- 宅間千加代さん
- 竹岡 温子さん
- 馬場 圭子さん
- 間瀬理恵子さん

長年ご尽力いただき誠にありがとうございました。

27～28年度テーマ

お茶をともに楽しもう～heart to heart～



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪西支部
大阪西青年部
発行人
部長 嶋津 裕介

部長ご挨拶

嶋津 裕介



山北康博部長からバトンを受け、この1月より大阪西青年部の部長を務めさせて頂きました。

「お茶をともに楽しもう(heart to heart)」をテーマに掲げ、スタッフやメンバーの皆様と力を合わせて、駆け抜けてまいりました。親支部やOBの皆様の指導、そしてお茶を心より楽しんでおられる西青年部のメンバーの皆様に支えていただいていた1年間でした。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。来年も大阪西青年部一同協力し合い、さらに楽しく活動してまいります。ご指導、ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

例会・懇親会

一月二十五日
アンビション

今年度最初の例会・懇親会を開催致しました。例会では青年部組織や行事予定等の説明があり、懇親会では楽しい時間を過ごし、交流を深めました。

新春茶会
CHA・茶・チャ

二月八日
豊国神社

今年の趣向は、受付の番号札・濃茶席のお菓子の羊達がお客様を眼りに誘い、薄茶席・点心席の夢の世界でもてなしをするというものでした。点心席では勅題の本から不思議の国のアリスで洋も取り入れました。青年部らしい「守・破・離」の精神で臨めたと思えます。



花見茶会

三月二十九日
豊国神社 儀式殿

雨の為、秀石庭を眺めての野点ではなく室内の儀式殿での開催となりましたが、桜のお盆と飾り付けで文字通り桜を愛でながら楽しいお茶会が出来ました。



外国人観光客の方も大勢お越し下さいましたので、語学力の必要性を感じました。

水無瀬神宮献茶式

四月五日
水無瀬神宮

御家元の御奉仕による献茶式が執り行われました。

客殿では大阪西支部担当の本席が設けられ、青年部は副席を担当させて頂きました。

御家元はお水屋にも激励にお越し下さり、とても嬉しかったです。

文月茶会

七月十二日
さかい利晶の杜

会場は今年三月にオープンしたばかりのさかい利晶の杜。新しい立派なお茶室でいち早くお茶会

国際交流茶会

十一月十五日
大阪国際交流センター

大阪在住の外国人留学生に参加頂き、着物に着替えて、お茶席や折り紙・将棋・剣玉などの色々な日本文化に触れて頂きました。

この体験を通して、更に日本に興味を持って頂けると嬉しいです。



親子交流行事
螺鈿細工体験

十月二十五日
京の手創り体験教室

親先生と交流を深める為、秋の京都で螺鈿細工体験を開催致しました。楽しく作業し、素敵なお盆が作れました。



総会・卒業茶会

芝苑

十二月十三日、総会・卒業茶会を行います。

祝ご卒業

- 市坪 真紀さん
- 角谷 和彦さん
- 高橋 明子さん
- 平岡 正光さん
- 三差 裕子さん
- 山北 康博さん
- 山本 直子さん

本年度、大阪南青年部長を務めさせて頂いております。臼井將勝でございます。

平素より、当青年部の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

大阪南青年部は、本年度九十六名の新入会員を迎え、三百名を超える会員の皆様と共に活動させて頂いております。

これもひとえにお世話になっております親先生、そして皆様のお蔭でございます。今後とも一層精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶
部長
臼井 將勝



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪南支部
大阪南青年部
大阪府三島郡島本町広瀬 1-6-17
鐘ヶ江寿子 方

- 平成二十七年行事**
- 二月六日(金) 全体会議と新年会
 - 三月二十二日(日) 学茶・新入会員説明会
 - 六月二十八日(日) 大寄せ茶会「継ぐ」
 - 八月二十六日(水) 全体会議と暑気払い
 - 十月二十五日(日) 会員交流行事 茶引き体験
 - 十一月十五日(日) 七五三茶会
 - 十二月六日(日) 総会

大阪南青年部テーマ
「継ぐ」
～先人からの志～



青年部活動を委員会ごとに説明しました。

学茶・新入会員説明会
於 生國魂神社



昨年の振り返りと今年の活動について共有しました。

全体会議と新年会
於 WA-SPACE わかつ

祝ご卒業

- 石井 由美 様
 - 石川 恵里 様
 - 瓜生 亜砂美 様
 - 川谷 周平 様
 - 木戸 智子 様
 - 小泉 由華 様
 - 小山 早苗 様
 - 末澤 市子 様
- おめでとうございます!



利休居士の志を学び、会員一丸となっております。



大寄せ茶会「継ぐ」
於 生國魂神社



玉露体験！茶葉の種類や収穫工程まで学びました。



抹茶引き体験！かなり力が必要でした。




会員交流行事
抹茶引き体験
於 福寿園 宇治工房

 東亜産業株式会社総代理店
清水工業株式会社特約店

株式会社 **白井商店**

〒534-0025 大阪市都島区片町1丁目1番30号
電話 06(6351)2105・3339番
FAX 06(6352)8611

～繁栄と永続に貢献する～

 **北野会計事務所**

〒532-0011
大阪市淀川区西中島7-1-26-707
TEL: 06-6304-7857 FAX: 06-6304-8851

平成27年度 行事

- 3月22日
子ども茶道教室
(天理教大阪教務支庁)
- 4月25日
新入会員研修会 (リア・ライブ)
- 5月31日
親子交流会(茶道具鑑賞)
(東洋陶磁美術館)
- 6月28日
会員研修会(楽茶碗体験)
(萬福堂吉村楽入)
- 7月12日
中間報告会 (浪速区民センター)
- 9月21日
奉仕茶会 (阪奈苑)
- 10月25日
秋の茶会 (玉秀庵)
- 10月28日
生國魂神社献茶副席 (玉秀庵)
- 12月13日
定時総会 (ハートンホテル南船場)

平成28年度テーマ

心を合わせ、 楽しく共に行動して行こう!



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪北支部
大阪北青年部

西宮市仁川町 3-13-19-102
山地 真理子 方

ご挨拶

部長
高井久弥



今期より、部長を務めさせていただきます。高井久弥です。

平素は、私たち大阪北青年部にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年は、あわてず、あせらず、アテにせず、でもあきらめず、をベースに楽しく活動していこう！をテーマに一年間を活動させていただきました。お蔭をもちまして、青年部の様々な事業を通じて、楽しみながら元気に明るく行動していくことができました。心から感謝申し上げます。

来年度は、更に充実した大阪北青年部とするべく、仲間のみんなと力を合わせてより充実した活動内容にしていきたいとの思いから、心を合わせ、共に楽しく行動して行こう！をテーマにさせていただきます。

今後とも親先生、諸先輩方の皆様には、益々のご指導・ご鞭撻をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

会員研修会

祝 卒業

稲葉基子さん
佐藤恭子さん

いろいろお世話になりました。
ありがとうございました。



萬福堂吉村楽入にて楽茶碗体験を行いました。自分の手で自由に削り、お茶碗にも個性が出てくる過程が興味深かったです。初めて作った楽茶碗にも愛着がわいてきました。



子ども茶道教室



天理教大阪教務支庁にて子ども茶道教室を開催しました。子どもたちと一緒にお菓子を作り、お茶会を体験してもらいました。賑やかな楽しいお茶会になりました。

奉仕茶会



阪奈苑にて奉仕茶会を行いました。立礼点前・盆略お抹茶が好評で2服目を希望される方もたくさんおられ、うれしく思いました。

親子交流会



東洋陶磁美術館にて「黄金時代の茶道具」を鑑賞しました。国宝や重要文化財など見応えのある展覧会でした。親先生方ともお話ができ、とても勉強になりました。

秋の茶会



玉秀庵にて秋の茶会を行いました。手作りのお菓子や季節に合ったお道具でのおもてなし、お客様との新たな出会いなど、とても良い経験になりました。

堺青年部 平成27年度 テーマ
Let It Go
 一人一人の個性を生かそう

平成二十七年度も皆様のご協力のお蔭をもちまして多くの楽しい行事を行うことができました。本当にありがとうございます。また、来年は堺青年部五十周年の節目を迎えます。これまで支えて頂いた皆様に会員一同心よりお礼申し上げます。

清泉

題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部

堺青年部

堺市中区八田北町 946-2
 嶋田 美知代 方



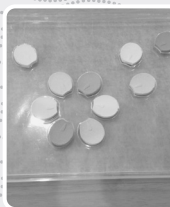
新入会員歓迎茶会
 一月十七日 於 南遊菴



初総会
 二月十五日 於 和泉ステイプラザ



書道体験
 七月十二日 於 ウェステイ



お香づくり体験
 五月十日 於 松栄堂 嵐山香郷

平成27年度 委員会行事



酒蔵見学
 十一月二十二日 於 奈良 久保酒造



釜鑑賞会
 九月二十日 於 大西清右衛門美術館

祝ご卒業
 年内最後の行事です。良い締めくくりとなりますように一同で準備しております。

金桂 知子さん
 金本智恵子さん
 河中 睦さん
 貴田香代子さん
 具嶋 朋代さん
 仲西 滯子さん
 西岡 昌美さん
 若佐 恵さん

長い間青年部活動にご尽力ください、ありがとうございました。

和(なごみ)茶会
 十二月十三日 於 さかい利晶の杜



利休のふるさと堺 大茶会
 十月十七日、十八日 於 南宗寺

文政元年創業 茶と茶道具の店

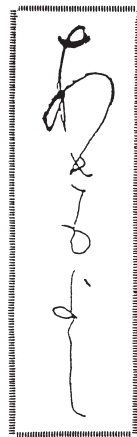
松倉茶舗

本店
 〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁2番22号
 Tel. 072(238)6188 Fax. 072(222)2728
 E-mail: matukura@mbl.kisweb.ne.jp

茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部：堺市堺区熊野町東3丁2-26 〒590-0946
 TEL.(072) 233-3530
 FAX.(072) 221-6752



発行所
淡交会 和歌山支部
和歌山青年部
和歌山市井辺91-2
大城 規史 方

ご挨拶 部長 大城 規史



前年度から引き続き、部長を仰せつかっております大城規史でございます。今年度もご宗家、総本部、ブロック七支部の親先生、七青年部の皆様方のおかげを持ちまして、茶道経験がまだまだ初心者の私が無事に過ごすことが出来、本当に感謝申し上げます。私ども和歌山青年部は、お茶にかかわっている皆様に感謝しながら茶道にまた青年部活動を努めてまいっております。



初茶会 一月二十五日 温山荘

満足している意)をスローガンに掲げました。そして今一度茶道の原点に戻り、自分たちの足元を固めなおしていく年度にしたいと考えております。

和歌山青年部一同、全員で茶道を邁進してまいります。最後になりましたが、ご宗家の皆様、総本部の皆様、親先生をはじめ諸先輩方の皆様方には尚一層のご指導、ご鞭撻を賜ります様よろしくお願ひ申し上げます。

「虚往実帰(きょおうじっしき)」(師などから無形の感化や徳化を受けるたとえ。行くときは何も分からず空っぽの心で行って、帰るときには充実して、十分に

観梅茶会 二月十五日 紀州田辺梅林

初茶会の薄茶席を青年部で担当させていただきました。水仙の形の干菓子や福引など、お客様に大変喜んでいただき和やかなお席になりました。

先輩方の温かいご指導とおお客様の笑顔に、春の陽だまりの様なほっこりした気持ちになりました。ありがとうございました。先輩方から受け継いできたことを大切にしながら、知恵をだしてより心のこもったおもてなしができるよう皆で協力し、楽しく思い出深い行事が出来ればと思っております。これからも宜しくお願ひ致します。

入会してから、初茶会に続き、観梅茶会に参加させて頂きました。冬の寒さの名残があり、花見は満開には至りませんでした。その日は、春を思わせる暖かさとなり、田辺梅林は大変にぎわいました。

大正琴演奏にお餅まき、お茶席も忙しく、お抹茶とお菓子を多くの方に味わってもらえました。着物姿が良いですねというお声も頂き、お茶席経験初めての方も、気軽に雰囲気を楽しんでおられ、お茶に親しみもって頂くことができたのは良かったです。思います。

茶事体験 四月二十六日 松風ビル

四月二十六日(日)松風ビルにて事業委員会の担当でお茶事を行いました。今回は初心者にも学べるように、そしてなるべく多くの人々に実際の茶事を体験してほしいという西山委員長のお考えがあり正午の茶事を簡略化して行いました。また参加者全員が全体の流れをつかむことができるように事前に配布した書類をもとに簡単な予習も行っていたぞみました。参加者の積極的な姿勢により大変スムーズな進行で行われ、多くのことが学べる有意義な茶事となりました。



佐々木敏子

七月十二日、芦鶴庵に於いて交流茶会を開催いたしました。今年は、高野山開創千二百年、わかやま国体開催と、和歌山にとって特別な年でした。そこで、交流茶会でも和歌山の良さを再認識していただければとの思いから、待合床の「たま駅長」色紙に始まり瑠璃金彩のビードロ茶入れなど夏らしい設えて皆様をお迎えしました。

交流茶会 ハッピーアワー 七月十二日 芦鶴庵

今回は、お世話になってる会員の家族 友人の方々もお招きし、お茶席の雰囲気を楽しんでもらえるよう、一席十五名の小寄せ風にし、席中では、一碗お出ししたあとは連客皆様自由にお話できるスタイルで会を進めさせていただきます。席中では、道具組みから



SUZUKI MOTOR WAKAYAMA

自動車販売・新車・板金・修理
株式会社
大城商店
シーズファクトリー
〒640-8302 和歌山県和歌山市井辺91-2
TEL 073-476-4112

祝
ご卒業
垣下 浩二さん
ご卒業おめでとう
ごさいいます。

みられる和歌山の良さや関東第三ブロックからお借りした竹の物差しから作られたあの茶約「尺度」、それに尺度をバトンして繋いでこられた会記の巻物の話題で和やかに流れて行きました。三十度を超える猛暑日で水屋担当は皆汗だくでしたが、席中は涼を感じていただける取り合わせで楽しんで頂けたのではないかと思っております。暑い中お越しいただきました皆様、誠にありがとうございます。垣下 浩二

南

紀

発行所

淡交会 南紀支部

南紀青年部

三重県熊野市新鹿町 811-3

山口 優子 方

ご挨拶

部長 山口 優子



昨年に引き続き、本年も部長を務めさせて頂きます、山口優子です。

昨年も宗家、総本部、南紀支部の親先生方はじめ、近畿第二ブロックの皆様方、そして南紀青年部の皆様には、たくさんのご協力を賜りまして感謝申し上げます。たくさんのご支援を受けておりながら、なかなかお返しすることもできずに、申し訳なく思っております。元気な青年部を目指し自分達が感動でき、その感動を伝えられるような活動をやりたいと、青年部一同、考えております。

難しい事ですが、小さな事から力を合わせて頑張っていきたいと思えます。

【山口部長の紹介】
物事の決め方、お金の使い方は男前。でも、一番尊敬するのは「素直な心」。

お茶を通じて

広がる関心事

尾谷 京子

きれいな藤棚があるお庭で行われた野点に三歳の娘を連れて行ってきました。初めての抹茶、「にがーい」という娘の反応を期待していましたが、ゴク：ゴク：。「苦くないの?」「うん!」ゴクゴク：。結局最後には「ズズツ」という音をたててのみほしていました。後日行われた青年部主催『浴衣茶会』にも、夫に連れられ喜んでやってきました。お茶席のいつものとは違う雰囲気になんか緊張した顔を見せつつも、浴衣を着て少し背筋が伸びる非日常の

空間、そして何よりおいしいお抹茶とお菓子をとて楽しんでる様子でした。その後、『抹茶』という音に異常に反応したり(笑)、ダンスから浴衣を引っ張り出しては着せてくれとせがんだり、私の着物を見て「すてき」と褒めてくれたりしました。

現在は娘を言い訳にして稽古をお休みしていますが、娘と一緒に稽古に通うという選択肢もあるのかしら、と思いはじめています。お茶を通しておいしいものとの出会い、着物(今のところは浴衣)への興味、そのほかにも広がる関心事を増やしていったらいいと思うと同時に、娘と同じ趣味を持ち同じような関心事があれば、将来娘との楽しいコミュニケーションできるなあの期待もあります。

関心事といえば、以前教えて頂いた業塾先生(男性)の手がとてきれいだっただけを思い出します。皆が感心していると、「歳のせいにしてはだめですよ」「お手入れしてください」「おっしゃってました。お手入れによってあんなに美しい手でいられるのか、と美容への関心も高まりました。

おうちカフェタイム

山門 美江



頭をすっきりさせたい時、心を落ち着かせたい時、私はよくお茶を飲みます。いろんなお茶が好きで、紅茶、緑茶、ハーブティーなど種類は問いません。

茶道を習い始めてからは、自分で抹茶を点てて、ほっと一息というのが、日常になりました。

甘いお菓子が好きな、くいしんぼうな私。

家にあるお菓子で合わせたり、絶対合わないと思っていたお菓子も、試してみると意外と合う。そんな発見が楽しくもあります。

先日、私がおいしそうに抹茶を飲んでる姿を見て、中学2年生の甥が、「僕も飲んでみたい。」と言っていたので、彼にとって人生初の抹茶を点て

てあげようと思えます。写真のお菓子は、チョココーティングした、そばぼうろです。



お茶の

ちよっとちよっと聞いて自慢

高木 泉

平成二十六年度から南紀青年部に入会させて頂いたばかり、まだまだ日が浅いにもかかわらず南紀青年部の活動をはじめ、第二十八期リーダーシップ・トレーナー研修への出向と、数々の好機に恵まれています。皆さまには心より感謝申し上げます。

今回、南紀を離れてみる事で改めて気付いた良さ、それもお茶に関わる事をご紹介したいと思います。

それは水が非常に美味しいことです。蛇口をひねれば当たり前のように出てき

ますが、我が家の水道水は高さ日本一的那智の滝を水源としています。この滝は熊野三山の一つ、熊野那智大社の摂社である飛瀧神社のご神体でもあります。

今夏は名水点を楽しみました。夏期研修会のお呈茶に持っていった時大変好評で、ともに研修を受けている友人からも送ってほしいと頼まれたほど。これまでも当たり前のように享受していましたが、自然豊かな土地だからこそ味わえるのだという事を再認識しました。

機会がありましたら、ぜひ皆さまにも味わっていただきたいです。



《編集後記》

会員さんには、お茶と日常生活とのつながりを記事にお願いしました。

さて、南紀青年部の今年度、恒例の活動に加え、和の文化に触れる活動を考えています。

一点一点にこころを込めて。
Thank you for Cleaning
フランス屋
http://www.franceya.co.jp/
(大阪東青年部)

～SINCE 1804～
創業文化元年

清水惣株式会社
大阪・東京・福岡・滋賀(東近江)・滋賀(栗東)・上海・香港
(大阪東青年部)


茶道具 **やまこう**
吹田市豊津町1-30 江坂ビル5F(1Fりそな銀行)
TEL 06-6386-6706
地下鉄御堂筋線 江坂駅5番出口向い
http://www.yamakou.jp/
(大阪西青年部)

●●● 弁護士法人 栄光
●●● 栄光総合法律事務所
社員 弁護士 **嶋津裕介**
〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目2番4号 淀屋橋戸田ビル2階
Tel:06-4707-1251 Fax:06-4707-1252 E-mail:shimazu@eiko.gr.jp
http://www.eiko.gr.jp メールマガジン配信中「ビジネス法務最前線！」
(大阪西青年部)


海苔は、日本の伝統美です。

株式会社 河幸海苔店
本社 大阪市浪速区日本橋東2-2-4
電話:06(6643)0565～7番
岡山営業所 岡山市南区万倍76-1
電話:086(243)4149番
http://www.kawako.co.jp
(大阪北青年部)

葉匠 千壽庵吉宗 
大阪本店株式会社
大阪府吹田市穂波町13-42
電話 06-6384-3981
(大阪南青年部)

夢と感動を
立志館ゼミナール
立志館ゼミナールは 南大阪を中心に展開する小学生から高校生までを対象とした総合学習塾です。
「わかるまで教える」という教育方針のもと 子供たちの夢と一緒に追いかけ 生徒一人ひとりの可能性をひろげています。
 **立志館ゼミナール** 立志館 
小2～中3対象 泉北校 TEL:072-292-6363
小2～小6対象 梅本本校 TEL:072-292-0505
高1～高3対象 三国丘本校 TEL:072-240-8855
小4～高3対象 泉ヶ丘駅前校 TEL:072-296-0100
小4～高3対象 三国丘校 TEL:072-240-7676
(堺青年部)

大日本倉庫株式会社
(大阪北青年部)

御菓子処 — おいしさとの出会い —

森松屋
☎ 0120-105-740
(和歌山青年部)

名代
堺出島町
深清鮎
電話堺(241)4593番
(堺青年部)


HAGOROMO
株式会社 羽衣組
〒663-8184 西宮市鳴尾町1丁目1番5号
(大阪四青年部連合会) TEL0798-41-8441 FAX0798-41-8515

新古茶道具商 **松井**
松井貴裕
TEL. 0736-36-2755
(和歌山青年部)

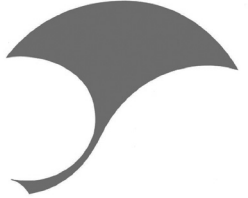

塩谷硝子株式会社
本社 〒531-0071 大阪市北区中津4丁目4-14
TEL.(06)6371-6331 FAX.(06)6375-0876
富山工場 〒939-1315 富山県砺波市太田1889-4
TEL.(0763)32-2211 FAX.(0763)33-1831
(近畿第二ブロック)

世界初をカタチに。
あらゆる設計から製造まで世界初の提案

株式会社 サンパック
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-17-14 江坂吉川ビル4F
TEL:(06)6369-5681 FAX:(06)6369-5688
http://www.sunpac.co.jp/
(近畿第二ブロック)

同風

機関紙名 鶯雲斎大宗匠
題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 青年部
茶道裏千家淡交会
近畿第二ブロック
発行人 長規
ブロッカー 谷將
塩 長規



|| 利休居士道歌 ||

その道に
入らんとする心こそ
我身ながらの師匠なりけれ

近畿第二ブロック交流事業
「ふれあいBBQ
〜心と夏の思い出〜」

平成二十七年八月二十三日(日)、大阪府立羽衣青少年センター(高石市)にて、交流委員会が中心となり開催されました。

来年、海外青年奉仕隊事業で訪問する予定のシンガポールにちなんだチキンライスやホッケンミーなど、現地の料理に挑戦しました。私たちは「茶道を愛好する者」の集まりです。なの

で、お茶が欠かせません。お茶にはお菓子が必要というところで、餅つき大会が始まりました。参加者の中からくじで選ばれた二人五組がお餅をつき、その五組の中から塩谷ブロッカー長より選ばれたにベスト・ペアには記念品が贈呈されました。

その後の食事の時には、みんなで協力して料理したので自然と会話が弾み、すっかり打ち解け今後の事業について話したりしました。

食事の後の呈茶では、ついたお餅で作った大きな大福をいただきました。

平成 28 年度近畿第二ブロック役員名簿		
役職名	氏名	支部
顧問	市八一	大阪南
	市庄隆	大阪南
	元克直	大阪東
	森野田	大阪東
	本森烟	大阪東
	井川野	大阪南
	井野泉	山歌
	田井賀	山歌
	中千齋	山歌
	塩村	山歌
相談役	西藤奥	山歌
	和岩村	山歌
	谷川	山歌
	野津井	山歌
	井路城	山歌
	白高山	山歌
	大松村	山歌
	洲崎	山歌
	山田	山歌
	山口	山歌
ブロッカー長 副ブロッカー長	長規	山歌
	吉野	山歌
	長嶋	山歌
	白高山	山歌
	大松村	山歌
	洲崎	山歌
	山田	山歌
	山口	山歌
	金黒東	山歌
	奥山	山歌
幹事長 副幹事長	子香	山歌
	子芳	山歌
	孝	山歌
	博雅	山歌
	康	山歌
	長江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
ブロッカー委員	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌
研修委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌
研交会 監事	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌
	香江	山歌
	江	山歌
	子香	山歌
	子美	山歌



この日は、天候に恵まれた青空の下、楽しく親睦を深めることができました。



海外青年奉仕隊事業のご案内

平成二十八年五月二十一日から二十四日の四日間、シンガポールへ訪問し、海外の方に茶道の良さを伝えるに行きませんか。

来年は、日本とシンガポールの国交樹立五〇周年を迎える節目の年です。この節目の年にシンガポールの方々には日本の伝統文化のひとつである茶道の紹介や体験を通じてその良さを伝え、その普及に繋がっていきたくと考えております。

また私達もシンガポールの歴史、文化、伝統に触れることで様々な価値観や新たな視点を学び取ると共に、自らの日本人としての精神性やアイデンティティの再認識を通じて日本の文化や伝統への誇りを感じ取り、改めて茶道の良さを実感する機会としたいと考えております。みなさんご参加をお待ちしております。



有馬頼底 監修

充実 茶掛の禅語辞典

本編収録語句、5000余語!

A5判 並製 ジャケット巻 ケース入 約1100頁(カラー8頁)

刊行記念特別定価 ※特別期限 2016年4月末日
本体 8,148円+税 通常定価 本体10,000円+税

2016年2月下旬刊行 ご予約受付中!

淡交社 TEL075(432)5151 FAX075(432)5152 http://www.tankosha.co.jp

坐忘斎御家元御好
極上御濃茶
松花の昔
清浄の白
鶯雲斎大宗匠御好
極上御濃茶
慶知の昔
松雲の昔
喜雲
極上御濃茶
瑞泉の白
珠の白
松柏

久小山園

全国並びに関西茶品評会第一位
自開茶農林水産大臣賞30回受賞

〒597-0209 京都府宇治市小倉町寺内8
西園寺 電話 0774-220800
〒600-0005 京都市西淀川区藤丸2丁目
電話 075-5151515 茶業振興協会の会
伊勢店 シーアール京都伊勢丹B1
取扱店 全国有名茶店・茶道具店

www.marukyu-koyamaen.co.jp